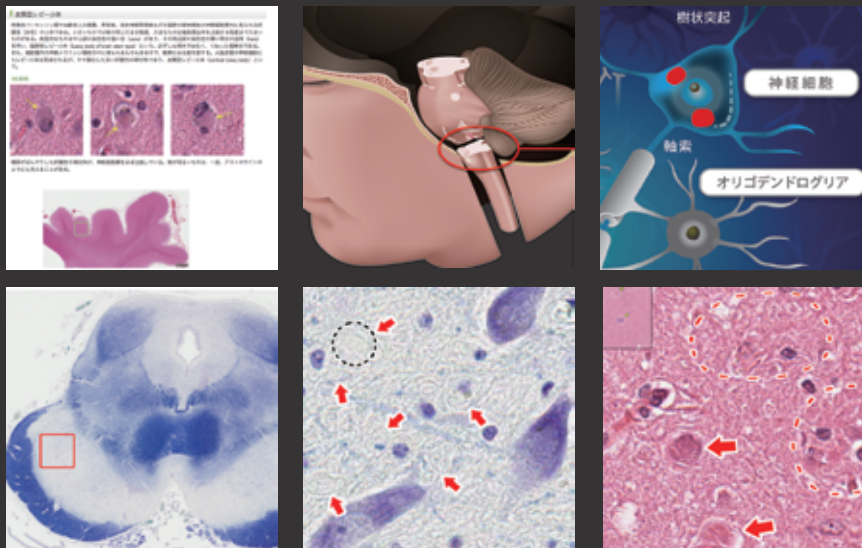


e-Learning
EBA&N
Essential Brain Anatomy & Neuropathology

ホールスライドイメージを加工したeラーニング教材
神経疾患の病態理解のレベルアップに役立つこと間違いなし！



<https://pathologycenter.jp/>



ここをクリック



EBA&N での学習には、ID と PW が必要です

期間限定のおためし用ログインアカウント
(2017.12.31まで)

ID : biojapan
PW : 2017

ご興味を持たれた方は、是非ご覧ください。

東京都医学研 神経病理解析室では、約5,000例のヒト脳神経疾患の病理標本があり、それらに由来する大容量デジタル画像(ホールスライドイメージ:WSI)を多数保有しており、人工知能による自動診断技術の開発に役立つアーカイブとなっています。

また、Web上で拡大縮小しながら閲覧できる画像形式に変換し、さらに、その画像に病変の解説文を直接書き込んでいるデジタル教材も充実しており、病態の理解を深める画期的なツールとなっています。

- 脳神経病理診断のリモート学習(遠隔実習)や、連携病院とのウェブカンファレンス、共同研究などに利用しています。
- 個別にログインアカウントを発行し、ユーザーの希望に応じたコンテンツを提供します。
- パソコンでもタブレット端末、機種やブラウザに制約なく閲覧できます。

**e-ラーニング教材やコンテンツのご使用、
共同研究のご希望など、お問い合わせを募集中!!**

団体様(企業、学会、研究会、教育・研究機関など)
からのお問い合わせをお待ちしています!!

お問い合わせ先

東京都医学総合研究所 知的財産活用センター
E-mail: chizai@igakuken.or.jp 担当: 牧野

アナログで

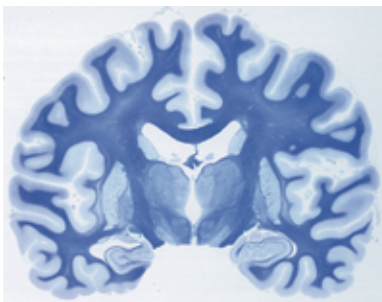
脳の解剖・病理を学ぶなら

脳神経病理標本ライブラリ
Igakuken Neuropathology Asset Library

国内外最大級の研究資産を様々な共同研究や研修／教育活動などに活用していきます



神経病理解析室には、数千例に及ぶ神経疾患の標本や研究資料などがあり、脳神経病理標本ライブラリとして管理・運営をしています。これらの貴重な研究資産は、様々な共同研究や教育・研修活動に活用されています。



最新の様流プッシュプル型換気装置や様々な局所排気装置を用い、ホルマリンや有機溶媒等への万全な対策を施した実験環境において、標本作製などを行っています。

また、大型マイクロームを利用して、大脳等の大きな標本作成を行うことにより、神経画像検査結果との対比や、病変分布を詳細に調べられることも、ライブラリの特徴です。

